



H22.8/9
ゲリラ豪雨

水害防止に土のうを作って積み上げます。

土のうの中はなぜ砂？



それはね...

ふくろの中身は 土...ではなくて、砂を詰めます。土は水を吸って固まってしまい、隙間ができて水の浸入を防げないので、水を吸っても固まらない砂を詰めます。



8/29 宮妻町防災訓練にて...

水沢地区の人口	総数……3,441人	男……1,679人	女……1,762人	世帯数……1,143世帯(22.8.1現在)
---------	------------	-----------	-----------	------------------------



水沢こどもをみまもる会

青パト

ただいま

出動中!!



4/6 青パト 出発式



水沢駐在所員の安田です。

日頃は警察活動への地域の皆様のご協力ありがとうございます。

今年に入り、「水沢こどもをみまもる会」から青色回転灯を使用したパトロールを実施していただき、子供たちが安心して下校できるよう活動していただいております。

私ども警察の活動は市民の皆様の協力無くしては成り立ちません。

警察も防犯抑止活動をより一層強化し、地域の皆様と連携して、安心・安全な水沢地区のまちづくりをしていきたいと思っております。



三重県四日市西警察署
水沢警察官駐在所
巡査部長 安田 龍一

4月から水沢でも青パトが走りはじめました。

春から、青色回転灯をつけた普通の車とすれ違ったり、家の前を通り過ぎたことはありませんか？ あれが「青パト」です。 四日市市内では水沢地区を含め、現在11地区で防犯活動を目的に「青パト」が活動しています。水沢では、去年「こどもをみまもる会」というボランティア団体が15人で結成され、児童・生徒登下校時の安心・安全と地区防犯の目的に活動しています。比較的安全でのんびりとした町・水沢でしたが、時代の変化とともにい



・どこで不測の事態が起こるかわからない今日となり、水沢で悲しい事件が起きにくい町づくりや、防犯の未然防止ができないかと私達は立ち上がりました。「こどもをみまもる会」は「四日市市地域防犯協議会」に属していて、防犯の基本はあいさつと声かけが大事なんだとご指導いただき、徒歩や自転車によるみまもりがスタートしました。子どもたちの登下校には、大人のみまもりがいることで随分安心しているようです。実は、「こどもをみまもる会」の発足は、小学校PTAの役員をやっていたメンバーが水沢の子どもたちの通学路は、林間地や茶畑の区間が多いので、「青パト」を使った防犯活動も非常に有効かと考え、導入できないかと何年も前から考えていました。PTAで「青パト」をと安易な考えで市役所に問い合わせると、導入までにはいろいろな条件を挙げられました。

まず、毎年メンバーの変わらない団体を構成し（この時点でPTAではダメ）四日市市地域防犯協議会に加入して実績を重ね、そののち協議会のメンバーの同意を得るというものでした。これらの条件がクリアできると、市長からの委嘱状が受けられ、県警の厳しい審査、陸運局での車検証交付でやっと「青パト」導入となりました。今年から水沢小学校では、学校・保護者・地域が一体となって地域のこどもを育てようという目的のコミュニティスクールがスタートし、「こどもをみまもる会」も学校・地域諸団体と一緒に活動することになりました。また西陵中学校とも協力して下校パトロールしています。

「こどもをみまもる会」の活動がどれだけ役にたつかわかりませんが、少しでも子どもたちが安心して、地域皆が安全に生活できればと考え活動していきます。

みなさんもぜひご協力ください。 随時ボランティアの募集もしていますので、お声かけください。

「水沢こどもをみまもる会」代表 伴 浩人



7/12 交通安全指導に協力

交通安全週間に、交通安全協会・あいさつ運動・青パト隊・水沢小PTAが協力して各交差点などで街頭指導を行いました。（※秋にも予定しています。）

青パト隊 メンバー紹介

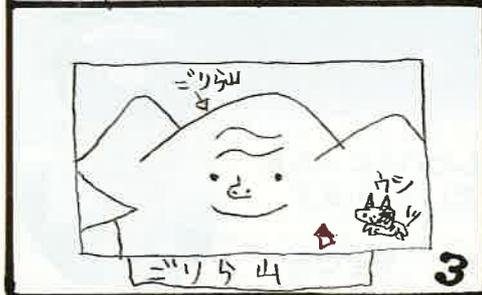
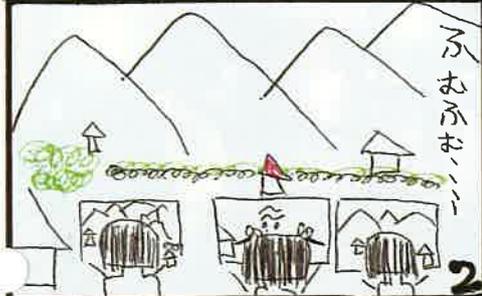


堤 笑子(宮妻) 清水 文弘(宮妻) 清水 正茂(三本松) 清水 道子(三本松) 那須 はる江(中谷) 田中 憲昭(野田) 田川 寿一(野田) 田川 紘子(野田) 田川 俊弥(野田) 田川 小百合(野田) 小粥 たづ子(野田) 伊藤 千恵子(東町) 中川 義文(東町) 伊藤 俊也(東町)



水沢4コマ劇場

ねね作



まもなく出品作品 募集スタート!
 たくさんのお作品をお待ち
 してまいります!

地区文化祭への準備がスタート!

今年も11月7日(日)水沢小学校体育館を中心に地区文化祭を催します。
 今年はコミュニケーションが本格的に動き出し、地域の小学校を核とした出会い・ふれあいの場として、より内容の濃い文化祭を目指しています。

おいざわ クロスワード

正解者の中から抽選で10名様に素敵な景品をプレゼント!!



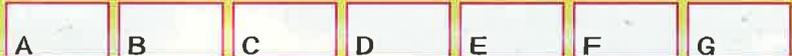
タテのカギ

- 自然の家はこの山のふもとにあります ○○○○
- 西に連なる〜♪鈴鹿山 東に遙か伊勢の○○〜♪
- 鎌が岳は 1161m○○○峰は 888m。
- ふれあい牧場に牛 ポニー ○○がいますよ。

ヨコのカギ

- 茶の実の会 b○○o○b に来てね。
- キャンプ場、川遊びの○○○○○○○
- 星の広場が着地場
- 水沢町に僧侶、玄庵から製茶法を伝承され茶樹を植栽したと伝えられていますが、それは○○○○時代の事です。
- 新芽が出そろったときに黒いネットを2週間ほどかぶせたお茶を○○○○○という。
- 髪の毛をとかす道具○○

みんな笑顔で



4コマまんがネタ大募集

水沢にちなんだ面白話、身の回りの出来事など楽しい話題を大募集します。 団体事務局まで

クロスワード応募方法

便箋にクロスワードの答えと住所、お名前、電話番号を書いて水沢地区市民センターの特設ポストへ。もしくは郵送にて水沢地区市民センター団体事務局(〒512-1105 水沢町 2109-2 番地)まで。

正解者の中から抽選で10名の方にSionお菓子工房特製抹茶クッキー「いっぷくころりん」をプレゼント。
 たくさんのご応募お待ちしております。



- 森田 三博 様 (水沢本町)
- 辻 香代子 様 (西條町)
- 黒田 進作 様 (水沢本町)
- 田中 繁敏 様 (水沢野田町)
- 蔵元 雅也 様 (西条町)

水沢地区社会教育福祉推進協議会では、地区の方々から寄せられた寄付金を、社会を明るくする運動、町民運動会、地区文化祭、青少年の健全育成事業や地区の環境づくりなどに活用させていただいております。今後とも、「生活改善運動」にご協力いただきますようお願いいたします。平成二十二年二月以降二十二年七月までにご寄付いただきましたのは、次の方々です。

「寄付ありがとうございました」